



政治 変わる 変わる

多治見が変わる



新年明けましておめでとうございます。皆様には日頃より格別のご支援を頂き心より感謝申し上げます。また昨年4月の地方統一選挙では多くのご支持を頂き、感謝すると共に大きな責任を感じております。

多くの皆様に支えていただきながら岐阜県政に携わり、早くも9ヶ月が経ちました。現在岐阜県では人口減少、少子高齢化社会に対する問題、環境問題、食料自給率の問題など、中長期的な視点で取り組む対策、さらに建築確認申請の制度変更に伴う、建築着工率の低下など現在目の前で起こっている足下の問題に取り組む対策の大きく分けて二通りの対策を講じていかなければなりません。

実効性のある政策はもちろんですが、若い私自身目先のことばかりではなく少し長い目で考え、未来の子供たちの笑顔を少しでも増やしていけるように県政を担っていきたくと思っています。

さて皆様によく「県議会議員になって生活がどのように変わったの?」と聞かれます。

4月の当選以来、昨年の12月末までの8ヶ月間で正式に招待状、案内状を頂き、呼んでいただいた件数は200件弱でした。同じ日で参加できなかったり、体調を崩してしまったり、議会中であつたりと全ての行事に参加することは出来ませんでした。去年は極力参加させていただきました。もちろんそれ以外の会にも参加させていただきましたので、昨年だけで参加件数は200件を超えております。

県庁での仕事が続く場合は、ほとんど岐阜市内のビジネスホテルに泊まっているので、自宅で寝ることも少なくなりました。生活的にはこのようなことが変わりました。

本年も皆様と共に多治見市、岐阜県に夢を描けるよう頑張っていきます。